

令和3年度 はるひ野保育園  
 保育所評価反省

A : たいへんよい  
 B : よい  
 C : 一部検討を要する  
 D : 改善を要する

項目	内容	評価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
保育目標について	(1)保育目標の具体化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	○				目標は会議の中で検討し、子どもたちの姿を見ながら設定していった。今後はさらに見なおしする回数を増やしていきたい。	
	(2)目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。		○			今回、第三者評価を受審し、要望や意見を聞くことができた。課題に真摯に取り組みたい。	
保育について	(1)指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				乳・幼児会議で各クラスの指導計画に反省を記入して配布し、読み込んでから会議に参加するようにしていることで、内容が充実している。環境に関しても、定期的に話し合ってきた。	
	(2)環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。		○				
行事について	(1)行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			十分生かせるよう努力している。コロナ禍の行事は立案も難しいが、努力している。	
	(2)乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。		○			全クラス意識している。さらに日常の遊びや生活を重視していけるようにしていきたい。	
経営・組織	分掌・体制	(1)能率的、合理的な運営組織になっているか。			○	個々の努力に頼らず、職員全体で能率的な仕事ができる組織作りを今後も目指していきたい。	
		(2)職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。			○	行事の準備を職員総出で行うなど、協力しやすい工夫を行ってきた。反面、子育て中の職員が固定勤務や時短を取得していることから割り当ての難しさがある。	
		(3)係や仕事の分担・割り当ては適当か。		○			
	運営	(1)職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。			○	高い意識で仕事に向かう職員の努力下、運営がスムーズにできている。今後は中堅の育成が課題である。	
		保健・安全指導	(1)年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。	○			コロナ感染対策以外に、性の学習など、新たに取り入れたものもある。
	(2)避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。		○			実施した内容を会議にて検討し、見直しと改善を行っている。	
	(3)健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。		○			園だより・給食だより・保健だよりで行っている。必要な情報を提供し、家庭での意識を高めることなどをねらいにしている。	
	(4)乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。			○			保育課・区役所・保健所・警察・消防・療育センター・児童相談所などの関係機関や、民生児童委員・町内会と連携を図っている。
	研修	研修	(1)所内研修の計画・運営は適切か。	○			外部研修の多くがオンライン開催であることから、参加しやすい環境にある。計画をたてて、積極的に参加した。園内研修はもう少し充実できたのではと思う。
			(2)研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○			

項目	内容	評価				意見・改善策
		A	B	C	D	
情報について	(1)乳幼児や保護者に関する個人情報 を適正に取り扱っているか。	○				個人情報マニュアルに基づいて取り扱っている。職員間で周知徹底している。
	(2)各表簿は、適正な時間・方法で作成処理しているか。		○			定期的にチェックを行っている。今後はノンコンタクトタイム導入など、軽減と質の向上を図りたい。
施設・設備	(1)施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。		○			施設の設備も経年劣化が生じている。計画的に点検を行っているが強化したい。
	(2)不審者等に対する周到な配慮を行っているか。	○				不審者訓練を年間数回実施。訓練の反省を職員会議で行っている。
開かれた保育所づくり	家庭・地域との連携	(1)保護者や地域の人たちと連携しているか。	○			今年度もコロナの影響で例年のように行事に参加してもらい機会や、地域の活動に参加することが出来なかった。しかし、土曜日の園庭開放実施など、コロナ禍であってもできる地域支援事業を実施し、予想以上に好評であった。新しい生活様式の中で、新しい地域交流を模索していきたい。
	(2)乳幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。	○				
	(3)地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。	○				
	子育て支援の連携	(1)地域の子育てセンターとして、園庭や中庭、保育室等を開放しているか。	○			園庭開放を土曜日に実施し感染対策をしながら、地域の親子が遊ぶ機会を作った。地域子育て支援センターは来所の人数が日によって色々だが、イベント内容を検討しながら、地域の親子が楽しく遊べるような場所として開放し、育児相談にも対応していきたい。第三者評価を受審で保護者の意見は把握できたが地域は課題である。
		(2)地域に住む子どもどうし、あるいは親子と一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。	○			
	評価部	(1)地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。	○			